

医療福祉の地域創造会議 通信 第145号

第138回ワーキンググループ会議 (R8.4.23) (R8.5.14)



「10年後の彼と地域を見つめた就労支援」

●話題提供者

一般社団法人 Team Norishiro

代表 野々村 光子 さん

彼が10年後、20年後「滋賀のこの地域で良かったな、ぼちぼち俺頑張ってるんやないかな」と思えるような人生を応援させてほしい。

私たちが生きるこの地域の10年後はどうなっているんだろうという想いを馳せながら応援することが重要。

「働」・・・「人の思いが重なっていろんな力になる」

人と人の間に仕事が入るのはすごいこと。この働くということを真ん中に小さな声を拾い続けている。

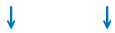
働き者応援センター・Tekito・Team 困救・Team Norishiro・BASHO

企業開拓 [フルタイム・即戦力]を期待していた企業



↓ 見学事業所・実習事業所・雇用事業主へ登録

[短時間集中の仕事]へ求人の方の幅が広がった



↓ 企業を変えれば、応援の仕方も変えられる



↓ 仕事が入る → 人生の予定が入る

↓ 何のためにその作業をしているのか → 仕事の意味を知る



令和8年度のワーキンググループ会議は、一般社団法人 Team Norishiro 代表 野々村 光子 さんに話題提供をしていただきました。

「一般的には私は支援者。でもいつも彼らに応援されていて応援のキャッチボールをしている。この地域の中でどんな応援合戦が繰り広げられているかをお伝えしたい。」と話されていました。

「充電」という言葉が参加者の印象に残りました。

【新事務局長】長崎幸三郎 (医療福祉推進課課長)

「医療福祉」という言葉は、地域における生活を支えるという統一的理念の下で、各分野が一体的かつ有機的にネットワークを形成していくことが重要であり、この考え方を表すものです。つまり、この会議は、医療福祉という一つの単語として、地域の様々な主体が有機的なネットワークを作り、暮らし、生活を支えることができる地域を作り出すことを目的としています。県内では約50の多職種ネットワークができており、今後、こういった取り組みはますます重要になると考えております。

特に今年度の重点テーマとしては、人生会議 (ACP)、もしものときに備えて、どんな治療やケアを受けたいか、どのように生き、どのように最期を迎えたいかを、家族や大切な人らと繰り返し話し合い、共有する取組の普及啓発に取り組んでいきたいと考えております。

「しんどいからおもしろねん」野々村 光子

一人一人のリアルな人生を描いた本を出版

引きこもれる力

今までもこれからも人生にミスは無し

参加者の声

- ・働くということが本人のアイデンティティになっている。何かの役に立っているということ想像できることはすごいこと。
- ・双方向の応援というのを実践されている視点や成果を改めて気づかせてもらい、仕事にも活かしていきたい。
- ・人は何のために生きているか、そういう目的を気づかせることをこの中で実践されているのでは。
- ・自分は目的を果たすために仕事を選んできたけど、その目的を気づかせるという点に感銘を受けた。
- ・「働く」ことの違う価値観を改めて気づかされた。
- ・自分は微々たるものだが、充電中の方と人手不足の企業をマッチングなど懸け橋になれるのかな。
- ・多様な働き方は企業にとってもメリット。こういうことを企業の方にも伝えることが大事。
- ・ニーズをどう考えるのが大切にされている。仕事を与える以上のことを考え、達成感を意識されている。
- ・言葉の使い方を少し変えるだけで説得に繋がったり、相手の立場を考えた言葉の使い方、接し方で相手も変わってくる。
- ・お互いを理解するチャンスや、繋がりを持てる機会をつくり、関わらないとわからないところをうまく企業へ繋げておられる。
- ・心が豊かになるような熱くなるお話だった。

話題提供者より

- ・時間のワークシェア、労働のワークシェア → 集中する時間は短くても同じ仕事ならたくさんできる。→ 本人の状況に合わせて短時間ずつ別の会社で同じ仕事をするなど、それを企業の社長と一緒に考える。色んなワークシェアの形が素敵。

【次回ワーキンググループ会議】

○日 時：令和8年5月28日 (木) 18:30~20:00

○場 所：滋賀県庁 新館7階大会議室 (Zoom可)

○テーマ：『美術館における社会的処方』の取り組み

○話題提供者：滋賀県立美術館ディレクター (館長) 保坂健二郎さん

医療福祉の地域創造会議 事務局

(滋賀県庁 医療福祉推進課内)

Tel 077-528-3529

e-mail info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp